

演 題「挑戦する勇気が自分の未来を拓く」

講 師 喜多川 泰(きたがわやすし) 氏

生徒のみなさんの感想を読んで、いろんな気持ちで聴いてくれたんだなと思いました。そして、喜多川先生からいただいた「タネ」は、今みなさんのもとで芽吹こうとしてうずうずしてるのではないかなとも思いました。みなさんとこの時間を共有できて嬉しかったです。

【生徒のみなさんの記憶に残ったワード】

#無気力の根源 #君よ命がそれを許すか #可能性の無限
#順番は行動→やる気→目標#行動 #成長 #出会い
#好奇心 #向上心 #やってみる #自信 #働き口 #将来

【生徒のみなさんの感想を紹介します】

★色んな人と出会うことで自分にはない価値観が生まれるんだなと思った。また、夢は持たなくていい、余裕を持って考えるという言葉に関心を持った。私も夢がはっきりしてないので余裕を持って考えたい。

★未来の自分を救えるのは今の自分だって言葉すごく響きました。いつも遠回りしてから回ってばっかだなんて思うことが自分の人生で多いような気がしてました。でもそんなことにもなにか意味があったりなにかを繋いでくれるものだって思えたら私の人生ちょーHAPPY じゃん！って思いました！喜多川さんに出逢えたことも私の人生の中で cho-happy なことです！

★僕はとても感動しました。なぜなら、最初は夢を持つことが当たり前だと思っていたのですが、夢を持つ必要がないことを聞いて感動したからです。

★今日の話で一番心に残っているのは大人の自分が今の自分に頑張れと言っているということです。未来の自分に期待するのではなく今の自分に期待をして可能性を広げていきたいと思います。

★夢を見つけるために自分からいろいろと調べていきたい。そのためにもっと自分を知っていこうと思う。

★今自分が1番聞きたかったこと、知りたかったことが聞けました。なぜなら、私は夢が決まってなく焦っていましたが今日の講演会を聞き、ずっと自分の中でモヤモヤしてたものがスッキリしたからです。

★自分が興味を持ったことに素直にしたがって行動しようと思いました。なぜなら、2年生で進路について考える機会が増え学びたい分野についてすでに決まっていて、その分野の大学のことしか調べていなかったからです。

★やる気がおきなくても目の前のことに全力で取り組んだり、何か得がなくても好奇心に従って行動したいと思う。なぜならば、今日のお話を聞いて何が自分を変えるきっかけになるのか分からないと学んだからだ。

★今回の講演を聞いて、喜多川さんが家族、友人の作家さんとのエピソードからゴールは見えないけど自分が見えない未来へ一歩を踏み出してみることが将来の自分に大きな意味を見出すのではないかなと思うようになりました。

★夢がない自分に対していつもなんでなんだろうと疑問に思っていました。でも、今回のお話により夢は最初からあるものではなく自分が挑戦していく過程によりつくられていくものなんだと知ることができました。まずは、自分が興味の持ったものについて積極的に行動できるようにしたいです。

★私はずっと将来なりたい夢を持ってなくて、先生や周りの人から夢や、将来やりたいことを聞かれる度に、何も決まってなく、決めれてない自分に嫌気がさしていました。夢を決めた方がいい理由も分かりますが、喜多川先生のように私も今はやりたいこと、なりたいものがありません。しかし、今日の講演を聞いてそんなに焦ることはないのかなぁと思いました。私はこれまで、何事もどうにかなるでしょと思って生きてきたのかもしれないなと思いました。しかし、そんなことでは何も変われないなと感じました。今日1番心に残ったのは、行動することの大切さです。今自分は何も決まってないからこそ、少しでも気になったことがあったらやってみる、実際に実践してみることが必要だなと感じました。今日から実践できることは沢山あるなと思ったので、実践していき将来自分がこうしてきて良かったと思えるような生活を送っていきたいと思います！！

